

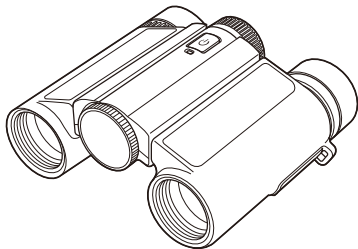
**Nikon**

手ブレ補正機能付き双眼鏡

Jp

**STABILIZED**

**10×25**



使用説明書

## 目次

### **はじめに ..... 3**

本書について ..... 3

安全上・使用上のご注意..... 5

### **各部の名称 ..... 12**

### **双眼鏡の使用方法 ..... 14**

電池の入れ方・交換方法..... 17

電源をオンにする・オフにする... 20

接眼目当てについて ..... 24

眼幅を合わせる ..... 26

ピント合わせ（視度調整）を  
行う..... 28

### **本体ストラップの使用方法... 32**

### **リチウム電池（CR2）ケースの 使用方法 ..... 34**

### **かぶせ式接眼キャップの使用 方法 ..... 36**

### **性能 ..... 38**

## ■ 本書について

このたびは、ニコン双眼鏡をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

製品をお使いになる前に本書をよくお読みになり、正しくお使いください。  
お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。

## ● 使用説明書について

- 使用説明書の一部または全部を無断で転載することは、固くお断りいたします。
- 本書のイラストは、実際と異なる場合があります。
- 使用説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 製品の外観、仕様、性能は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

**● 電波障害自主規制について**

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としています。この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

**VCCI-B**

## ■ 安全上・使用上のご注意

Jp

この使用説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、この製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を記載しています。内容をよく理解してから、製品をご使用ください。

### **警告**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

### **注意**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 使用上のご注意

この項目にある表示を無視して、誤った取り扱いをすると、製品の性能・機能を阻害する損害の発生が想定される内容を示しています。

## ● 双眼鏡に関する安全上のご注意

### 警告

**この製品で絶対に太陽を見ないでください！**

太陽や強い光をのぞくと、目を痛めたり、失明する恐れがあります。使用時には細心の注意を払って太陽を絶対に見ないようにしてください。

**心臓ペースメーカーなど医療機器の使用者はこの製品を使わないでください！**

この製品は、磁石を内蔵しています。医療機器の故障や事故の原因となることがあります。

また、この製品にクレジットカードや電子媒体などを近づけないでください。記録データが壊れることがあります。

### 注意

- この製品を不安定な場所に置かないでください。倒れたり、落ちたりしてけがの原因となることがあります。
- この製品を歩行中に使用しないでください。衝突や転倒により、けがの原因となることがあります。

- この製品のストラップを持って振り回さないでください。他人に当たりけがの原因となることがあります。
- この製品のストラップや本機のゴム部分、接眼目当て等は、長期間の使用や保管の間に劣化し、衣類などを汚すことがあります。ご使用になる前に点検し、劣化による異常が見られた場合は、ニコンのサービス機関にご相談ください。
- この製品の長時間使用を繰り返しますと接眼目当てにより皮膚に炎症を起こすことがあります。もし、疑わしい状態が現れましたら、直ちに使用を中止し、医師に相談してください。
- この製品の眼幅調整や視度調整を行うとき、指をはさみ、けがをすることがあります。小さなお子様の使用につきましては、特にご注意ください。
- この製品の包装に使用されるポリ袋などを小さなお子様の手に届くところに置かないでください。口や鼻をふさぎ、窒息の原因になることがあります。
- キャップ、接眼目当てなどお子様が誤って飲むことがないようにしてください。万一、お子様が飲みこんだ場合は、直ちに医師に相談してください。
- 分解しないでください。この製品の修理はニコンのサービス機関に依頼してください。

## ● リチウム電池に関する使用上のご注意

リチウム電池は誤った使い方をすると破裂する恐れがあり、また液漏れをおこして機器を腐食させたり、手や衣類などを汚す原因となります。

次のことを必ず守ってください。

- ・ +（プラス）と－（マイナス）の向きを確認して、正しくセットしてください。
- ・ 長時間使用しないときは、リチウム電池を取り外してください。
- ・ リチウム電池を水や火の中に入れたり、分解したりしないでください。
- ・ リチウム電池を充電しないでください。
- ・ 電池室の端子をショートさせないでください。
- ・ コインや鍵などが入ったポケットや鞆に入れて、電池を持ち運ばないでください。電池がショートし、高温になる原因となります。
- ・ リチウム電池から漏れた液が体に付着したときは、水でよく洗い流してください。また、目や口に入ったときはよく洗い流した後、すぐに医師の診断を受けてください。
- ・ リチウム電池を廃棄するときは、各自治体の指示に従ってください。



## ● 双眼鏡に関する使用上のご注意

### 〔取り扱い・操作〕

- ボディーを制限以上に、開かないようにしてください。また、「ピント調整リング」や「視度調整リング」も、制限以上に回さないでください。
- この製品は防水仕様ではありません。雨や水しぶき、砂や泥がかからないようにしてください。
- この製品に衝撃を与えないでください。
- 誤って強い衝撃を与えてしまったり、地面に落としたりして、見え方がおかしくなったときや、水に浸してしまったときは、すぐにお買い上げ店、またはニコンのサービス機関にご相談ください。
- 冷たい戸外から温かい室内に入ったときなどの場合、急激な温度変化によって、一時的に、レンズ面が曇ることがあります。この場合は自然に曇りがなくなるまで、乾燥させてください。

## 〔保管〕

- 湿気の多いところでの保管・使用は、レンズ面にカビや曇りが生じやすくなります。風通しのよい、乾燥した場所に保管してください。とくに、雨の日や夜間に使用されたときは、室内で十分に乾かしてから保管してください。
- この製品を長期保管する場合は、プラスチック袋や気密性の高い容器に、乾燥剤と一緒に保管してください。それが不可能なときは、湿気の影響を受けやすい付属のケースから出して、別々に清潔で風通しの良い場所に保管してください。
- 炎天下の自動車の中や、ヒーターなどの高温度の発熱体のそばに、この製品を放置しないでください。製品の変形、故障の原因となります。

## 〔手入れ・保守〕

- 「ピント調整リング」や「視度調整リング」などの回転部分に砂・ゴミが入らないようご注意ください。
  - 本体のお手入れは、ブロアー\*でゴミやホコリを軽く吹き払ったあと、柔らかい清潔な布で軽く拭いてください。とくに、海辺等で使ったあとは、湿った柔らかい清潔な布で塩分を拭き取り、次に乾いた布で軽く拭いて乾かしてください。ベンジンやシンナーなどの有機溶剤や、有機溶剤を含むクリーナーなどを汚れ落としに使わないでください。
  - レンズ面のホコリは、ブロアーやエアゾールでゴミやホコリを軽く吹き払ったあと、柔らかい油気のないハケで払うようにして、とりのぞいてください。
  - レンズ面についた指紋などの汚れは、柔らかい清潔な布に無水アルコール（エタノール）または市販のレンズクリーナーを少量湿らせ、レンズの中央から外側へゆっくりと円を描くように拭き取ってください。硬いもので拭くと傷がつくことがありますのでご注意ください。
- \* ブロアー：ノズルから空気をいきおいよく吹き出すことができるゴム製の清掃道具

## 各部の名称

- ① 電池室カバー
- ② 対物レンズ
- ③ 本体ストラップ取付け部
- ④ ピント調整リング
- ⑤ 電源オン/オフボタン
- ⑥ LED
- ⑦ 視度調整リング
- ⑧ 接眼目当て
- ⑨ 接眼レンズ
- ⑩ 眼幅

- ⑪ 製造番号ラベル
- ⑫ 表示



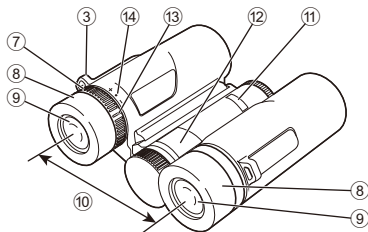
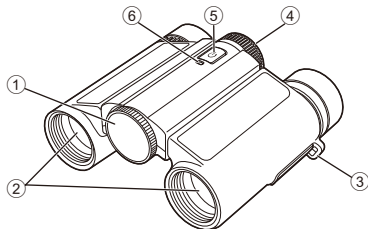
CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)



- ⑬ 指標
- ⑭ 0ディオプター位置

### 構成

|            |     |                |     |
|------------|-----|----------------|-----|
| 双眼鏡ボディー    | × 1 | ケース（巾着袋）       | × 1 |
| かぶせ式接眼キャップ | × 1 | リチウム電池（CR2）    | × 1 |
| 本体ストラップ    | × 1 | リチウム電池（CR2）ケース | × 1 |



## 双眼鏡の使用方法

本製品を使用する際は、必ず電源をオンにしてLEDが点灯していることを確認してください。

本製品は電源がオンになると、STABILIZED（手ブレ補正）機能が作動し、観察に最適になる設計です。

電源がオフのときは、安全上の理由により、左鏡筒内のシャッターが閉じます。これは、左右の光軸が平行ではなくなり、観察時に不快に感じる場合があるためです。

電源がオフの状態でも右目だけで観察することは可能ですが、本来の性能を発揮することができないため、推奨いたしません。

## ● 電源をオフにする時のご注意

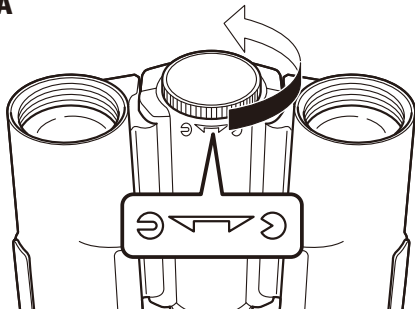
電源をオフにするときは、必ず電源オン/オフボタンを押して電源をオフにしてください。電源がオンの状態で電池室カバーは開けないでください。

万一、電源がオンの状態で電池室カバーを開けて電源をオフにした場合は、電池室カバーを閉め、電源オン/オフボタンでいったん電源をオンにしてから、再度電源をオフにしてください。

## ■ 電池の入れ方・交換方法

- 1) 電池室カバーを外します。  
電池室カバーを⌚側（反時計回り）に回して（**A**）、電池室カバーを外します。



**A**

## 2) 電池を入れます。

電池を交換する場合は、先に古い電池を取り出してから、新しい電池を入れます。

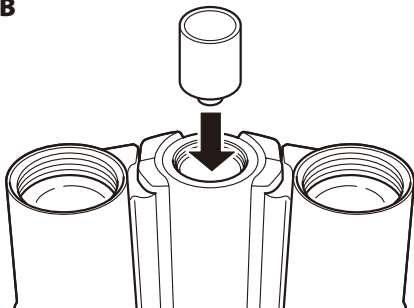
電池室内の電池挿入マークに従って、電池の+と-を正しい向きで入れてください（電池の+が奥になるように入れます）（**B**）。正しく入っていないと、電源は入りません。

## 3) 電池室カバーを取り付けます。

電池室カバーを⊖側（時計回り）に回してしっかり固定します。最後まで確実にねじ込み、固定されたことを確認してください。

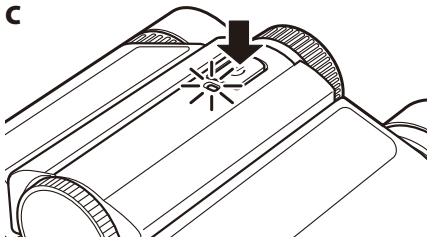
## ● 使用できる電池について

- 3V リチウム電池 CR2 × 1本

**B**

## ■ 電源をオンにする・オフにする

- 1) 電源オン/オフボタンを押します (C)。  
左鏡筒内のシャッターが開き、STABILIZED(手ブレ補正)機能が作動します。  
電池残量に応じて、LEDが点灯または点滅します。  
※ オートパワーオフ機能を搭載しています。電源をオンにしてから約10分後、左鏡筒内のシャッターが自動的に閉じて電源がオフになります。



- 2) LED表示から、電池残量を確認します。  
必要であれば、電池を交換してください。

| LEDの色 | LEDの状態 | 電池残量                                                     |
|-------|--------|----------------------------------------------------------|
| -     | 消灯     | 電源オフ                                                     |
| 緑     | 点灯     | 電池残量は充分です。                                               |
| 赤     | 点灯     | 電池残量は残りわずかです。電池交換の準備をしてください。                             |
| 赤     | ゆっくり点滅 | 電池残量がありません。本体の電池を交換してください。<br>10秒間点滅が続いた後、自動的に電源オフになります。 |

- 3) 使用を終了するときは、電源オン/オフボタンを押します。  
左鏡筒内のシャッターが閉じ、電源がオフになります。

## ■ 接眼目当てについて

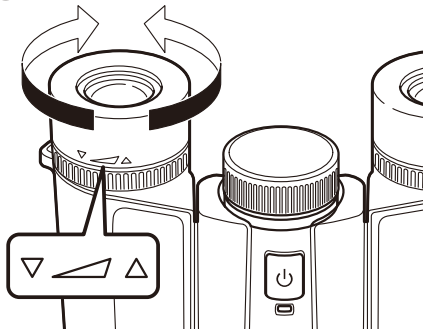
接眼目当ての位置は、4段階で調整できます（D）。

引き出す：▲方向（反時計回り）に回す

収納する：▼方向（時計回り）に回す

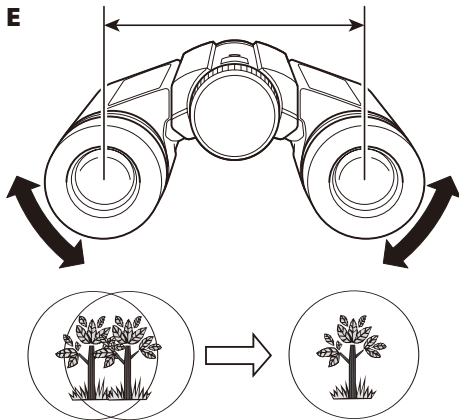
- 眼鏡を使用する場合は、目当てを収納して使用します。視野が確保される場合は、中間クリック位置での使用も可能です。
- 裸眼で使用する場合は、目当てを引き出して使用します。視野が確保される場合は、中間クリック位置での使用も可能です。



**D**

## ■ 眼幅を合わせる

- 1) 電源をオンにします。
- 2) 接眼レンズを覗き込み、本体を矢印のように開閉して、視野がひとつの円になるように調整します（E）。  
※ このとき、左右の鏡筒が均等に関くように調整してください。



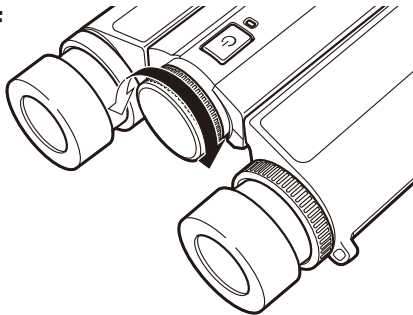
## ■ ピント合わせ（視度調整）を行う

※ この双眼鏡は中央繰出し（CF: Center Focus）式です。

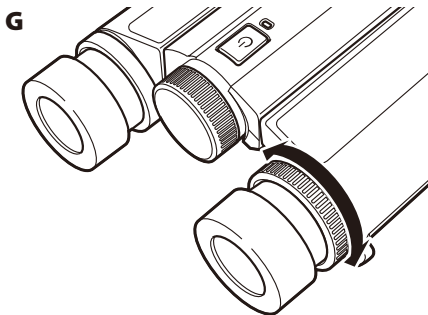
※ ピント合わせ（視度調整）は、電源オンの状態で行ってください。

左右の視力の違いを補正します。

1) 本体中央のピント合わせリングを回して（F）、左目のピントを合わせます。

**F**

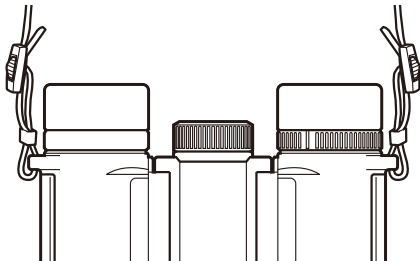
- 2) 右鏡筒の視度調整リングを回して（**G**）、右目のピントを合わせます。
  - ※ 同じ目標物で左目と右目の調整を行うことで、正確にピントを合わせることができます。
  - ※ 視度調整リング・ピント合わせリングともに、遠くのものは時計回りに、近くの場合は反時計回りに回すと、ピントが合います。
  - ※ 調整後の視度調整リングの指標の位置を記録すれば、次回の視度調整が簡単になります。
- 3) 最後に両眼でピントの確認をします。
- 4) 目標物を変えた時は、ピント合わせリングのみを回してピントを合わせます。



## 本体ストラップの使用方法

本体ストラップを取り付けます（H）。本体ストラップがねじれないように注意してください。

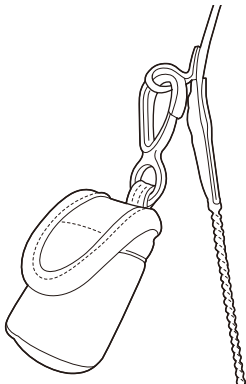


**H**

## リチウム電池（CR2）ケースの使用方法

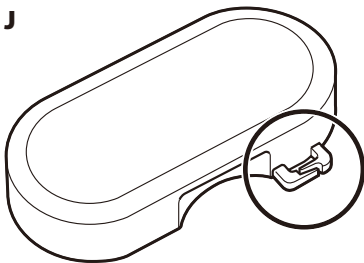
電池ケースに付属しているフックを、ストラップのループ部分に取り付けます  
(I)。

I



## **Jp** かぶせ式接眼キャップの使用方法

かぶせ式接眼キャップのループ部分（J）に、ストラップを通します。

**J**

|                  |       |
|------------------|-------|
| 型式：ダハプリズム中央繰り出し式 |       |
| 型名               | 10×25 |
| 倍率(×)            | 10    |
| 対物レンズ有効径(mm)     | 25    |
| 実視界(°)           | 5.6   |
| 見掛視界(°)*1        | 52.1  |
| 1,000m先の視界(m)    | 98    |
| ひとみ径(mm)         | 2.5   |
| 明るさ              | 6.3   |
| アイレリーフ(mm)       | 14    |
| 最短合焦距離(m)        | 3.0   |

|                                   |                                                                                            |    |
|-----------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|----|
| 高さ (mm)                           | 103                                                                                        | Jp |
| 幅 (mm)                            | 120                                                                                        |    |
| 厚さ (mm)                           | 48                                                                                         |    |
| 質量 (重さ) (g)                       | 410 (電池を除く)                                                                                |    |
| 眼幅調整範囲 (mm)                       | 56-72                                                                                      |    |
| 構造                                | 非防水                                                                                        |    |
| STABILIZED (手ブレ補正) 機構             | 光学式レンズシフト方式                                                                                |    |
| STABILIZED (手ブレ補正) 効果             | 手ブレによる視界の揺れを約 80%低減 <sup>*2</sup>                                                          |    |
| STABILIZED (手ブレ補正) 可能<br>角度範囲 (°) | -80 ~ +80                                                                                  |    |
| 電源                                | CR2 リチウム電池×1本 (DC3V)<br>オートパワーオフ機能 (約 10分)<br>連続動作時間: 約 3.5 時間<br>(約 20℃の場合) <sup>*3</sup> |    |

|             |                                                                               |
|-------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 動作温度 (°C )  | -10 ~ +50                                                                     |
| 動作湿度 (% RH) | 80 以下                                                                         |
| 電波規格        | FCC Part15 SubPartB class B, EU:EMC directive, AS/NZS, VCCI class B, ICES-003 |
| 環境          | RoHS, WEEE                                                                    |

- \*1: 見掛視界：ISO14132-1：2002に基づいた見掛視界の表記数値。
- \*2: STABILIZED（手ブレ補正）効果：手ブレによる視界の揺れ（正弦波）を約 1/5 以下に低減（当社測定条件による）。
- \*3: この連続動作時間は、温度などの環境やその他の要因により変化しますので、目安としてください。
- ・付属の電池は、動作確認用電池です。自然放電により、早く消耗することがあります。



### レンズの清掃に際して

- 双眼鏡の対物レンズおよび接眼レンズの清掃に、エアゾールタイプのダストクリーナーを使用するときは、缶を立ててレンズ面より30cm以上離し、気化した液化ガスが一点に集中しないように動かしながら、十分に注意して清掃してください。

### アフターサービスについて

お買い上げいただきましたニコン双眼鏡を、安心してご愛用いただきますよう、次のとおり修理、アフターサービスを行っております。

- 本製品の補修用性能部品（その製品の機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後も5年間を目安に保有しております。ご使用いただいております製品が修理可能かどうかにつきましては、ご購入店、またはニコンのサービス機関へお問い合わせください。
- ニコンのサービス機関につきましては、「ニコンサービス機関のご案内」をご覧ください。

### 付記

水没、火災、落下等による故障または破損で全損と認められる場合は、修理が不可能となります。なお、この故障または破損の程度の判定はニコンのサービス機関におまかせください。

# Memo

AB311

株式会社 **ニコンビジョン**

Printed in China, 898C\_2\_2002